

市政記者各位

令和6年5月31日

## 福岡市博物館では、「福岡大空襲」の日にあわせ 企画展示「戦争とわたしたちの暮らし 33」を開催します。

昭和20年(1945)6月19日、福岡は空襲により大きな被害を受けました。これにあわせ、企画展示「戦争とわたしたちの暮らし 33」を開催し、戦時期の福岡の暮らしに関する博物館資料の公開を行います。是非周知していただくとともに、ご取材いただきますようご案内いたします。

### 福岡大空襲とは？

昭和20年(1945)6月19日深夜から翌未明にかけて、アメリカ軍の長距離爆撃機 B-29 が福岡地方に飛来し、大量の焼夷弾を投下しました。福岡市の中心部は焼け野原となり、特に博多部は甚大な被害を受けました。

博物館では平成3年からこれまで、この6月19日を含む日程で、毎回テーマを変えて企画展示「戦争とわたしたちの暮らし」を開催しています。



左) 福岡大空襲後の福岡市の空撮写真

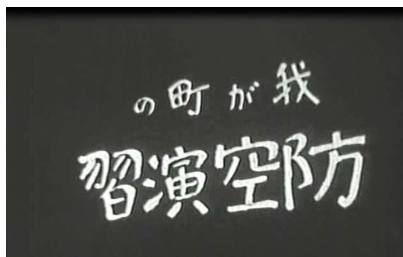
右) 米軍が撮影した大濠公園付近の空撮写真

### 企画展示「戦争とわたしたちの暮らし 33」

企画展示「戦争とわたしたちの暮らし 33」では、**戦時期の防空**(空襲への備え)を中心に紹介します。**防空展示会のポスター、防空をテーマとした雑誌、防空訓練の写真、戦後の市街地の写真**など約70点の館蔵資料を展示します。**戦時中の防空訓練を記録した動画、近年収集した米軍関係者が撮影した戦後福岡の写真**など4点を初公開します。

- (1) 会 期：令和6年6月4日(火)～8月4日(日)
- (2) 場 所：福岡市博物館2階 企画展示室1
- (3) 料 金：一般200円、高大生150円、中学生以下無料

※常設展示室・企画展示室共通



動画「我が町の防空演習」



防空訓練の写真



「国民防空展」ポスター

■お問い合わせ先 福岡市博物館 学芸課 野島・杉山  
電話 092-845-5011 FAX 845-5019 〒814-0001 早良区百道浜 3-1-1